

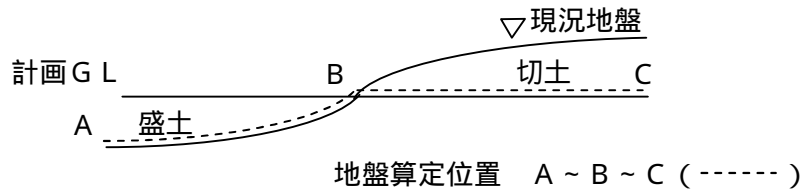
地盤 1 (平均地盤、 3m)

(関係条文)  
令 2 条 2 項

1. 建築物の地盤は { a:現況地盤  
b:都市計画法 29 条、宅地造成等規制法(以下、29 条、宅造)による地盤  
のいずれかによる。

a . 現況地盤

原則地盤レベル変更をしない現況地盤とするが、変更する場合は、盛土前・切土後の地盤とする。(ポーチ・犬走り等の部分的な場合も、含む)



b . 29 条、宅造による地盤

- ・ 検査済証のコピーを添付する事
- ・ 建築工事と宅造工事を同時に施工する場合の取り扱いについては、宅造審査担当者、構造審査担当者と協議により、宅造許可証の添付によることができる。

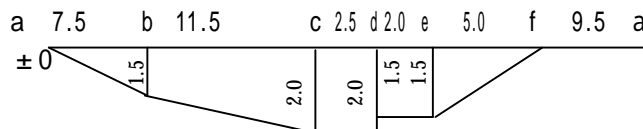
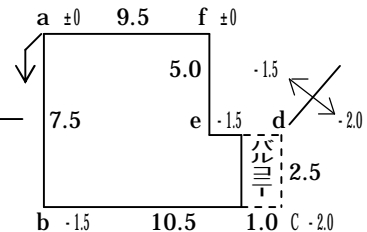
2 . 平均地盤(計測位置は建物の外壁及び人の乗れるバルコニー等の先端)

( 建築面積と異なる場合があります )

配置図に、レベルを記入し見付の展開図を作成の事

C A S E 1 3m以内の場合

$$\begin{aligned} \text{平均地盤高さ} &= \frac{7.5 \times 1.5 \times 1/2 + 11.5 \times (1.5 + 2.0) \times 1/2 + 2.5 \times 2.0 + 2.0 \times 1.5 + 5.0 \times 1.5 \times 1/2}{7.5 + 11.5 + 2.5 + 2.0 + 5.0 + 9.5} \\ &= \frac{37.5}{38.0} = 0.987 \text{ 下り} \end{aligned}$$



備考

西宮市建築基準法取扱い基準  
2010.04.01